

自治会組織のあり方検討に関する提言報告会の開催について

牧之原市自治会地区長会（会長：須藤信夫静波地区長）では、自治会同士あるいは自治会と市との連携、協力の仕組みを強化するため、昨年度から自治会組織のあり方について検討を進めてきました。

その結果、東海地震が迫っているこの地域においては、最も重要な課題を地震、津波防災対策と捉え、「小学校を核とし、その範囲内の自治会や各種団体等が共に協力、連携するための組織や体制づくりを進めることが重要」との提言をまとめました。

この提言内容を自治会役員をはじめ関係者に報告するとともに、自治会をはじめとした地域の団体同士が連携、協力することの必要性について考える報告会を、下記のとおり開催します。

また、報告会を開催した後、その結果も盛り込んだ「提言報告書」を市長に提出します。

記

第1 報告会

- 1 日 時 平成24年3月2日（金）午後6時30分～8時30分（開場6時）
- 2 場 所 牧之原市相良総合センター い～ら ホール
- 3 内 容 (1) 提言内容の報告（提言報告VTR上映）
(2) 特別講演「自治会組織の役割等（仮題）」
茨城大学生涯学習教育研究センター 長谷川幸介准教授
- 4 参加者 自治会役員、市職員等
- 5 主 催 牧之原市自治会地区長会・牧之原市

第2 市長への提言報告書の提出

- 1 日 時 平成24年3月21日（水）午後4時～4時30分
- 2 場 所 牧之原市役所榛原庁舎5階 応接室
- 3 出席者 牧之原市自治会地区長会会長、副会長、監事
牧之原市長等